

社会保険労務士稻門会会報

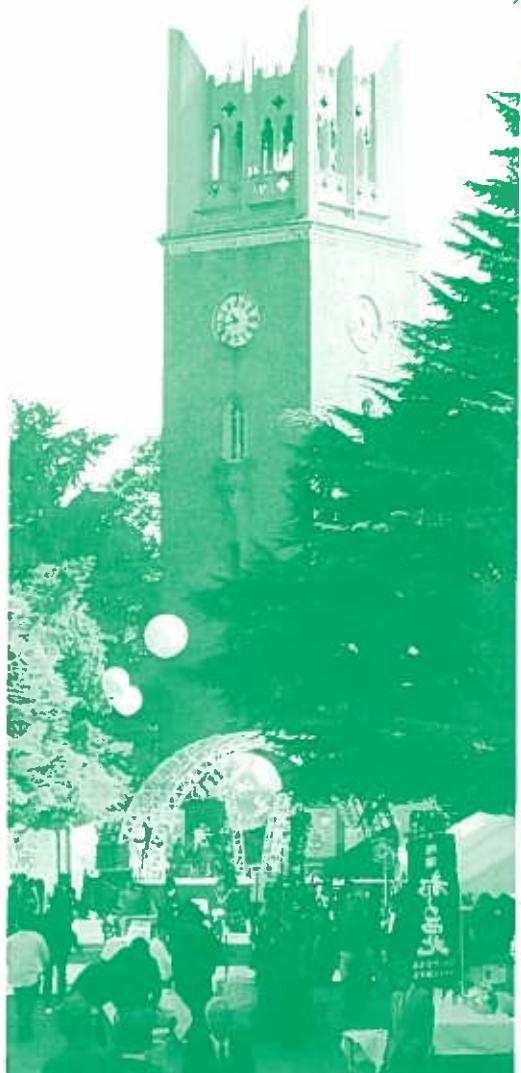
都の西北

第3号

平成15年11月5日 発行：社会保険労務士稻門会
発行人：小林 昌尚

“稻門祭・ホームカミングデーに初参加”

職域稻門会で一番乗りの快挙！ 平成15年10月19日



表題字は小林昌尚会長の筆によるものです。

去る10月19日（日）に開催された‘03年稻門祭・ホームカミングデーに我が社会保険労務士稻門会は士業稻門会として一番乗りの参加をしました。当日は晴れ。我々のテントは大隈侯爵像の左真横という絶好の条件のもとで（来年以降もこの場所は確保されます）、真新しい社会保険労務士稻門会の会旗を掲げて無料年金相談・労務相談を行ないました。当日は合計12名の相談者が訪れましたが、巡回中の白井総長も立ち寄られ、短時間ながら在職老齢年金について質問され、相談コーナーに花を添えて下さいました。また、社会保険業務センター・中央年金相談室元室長（稻門）からも激励の言葉をいただきました。

福島名誉会長、小林会長、坂井、堀口各副会長、藤原幹事長、相談員として参加された会員諸氏により初参加ながら我が社労士稻門会の存在感を十二分にアピールできたと思っております。





【相談内容の一部を紹介します。】

Q: フリーターの年金はどうなっているのでしょうか?

Q: 息子が、学生時代に交通事故を起こし、寝たきりの状態になったが、国民年金を払っていなかったので、障害基礎年金を受給できない。何か方法はないか?

Q: 昭和18年生まれ(男性)で今年60歳になります。厚生年金基金にも加入しています。年金は全額もらえるのか? どのような手続きをしたら

よいのか?

Q: 59歳の男性、60歳以降も働いたら年金はどうなるのか?

Q: 現役の学生から、社労士の業務内容、試験に合格する秘訣、社労士の仕事の始め方等について質問がありました。

近年、社労士資格の取得は学生にも大変人気があるため、今後は、現役の学生にも社労士業務をアピールし、理解を深めていくことが大事であると痛感しました(笠原、蒲生、林記)。



大学との意見交換会の報告

平成15年7月25日

小林会長と田山副総長(法学部教授)、後藤総長室副室長との話し合いにより、大学との意見交換会が7月25日(金)に実現しました。第一部は、杉浦キャリアセンター長と、第二部は大柳厚生賃金課長とそれぞれ意見交換が行われました。小林会長、藤原幹事長、大南、笠原、住吉、村上、常盤の各副幹事長が出席しました。会合の趣旨は、次の点について意見交換を行うというものでした。①インターンシップ等、大学側の要望について、②“現場の労務管理”、“社会保険制度のしくみ”等に関する特別講座の設置の可能性について。

《杉浦センター長との意見交換要旨》

学生の卒業後の進路選択は、①就職: 60%、②留学等: 20%、③資格取得等。

メジャーな資格取得は、国家公務員、司法試験、公認会計士等。なお、資格取得希望者に対しては、エクステン

ションセンターで資格取得に関する講座を設けている。どのような支援を行うか、低学年から考えなくてはならないが、場合によっては専門学校化してしまう恐れもあるので検討している。

インターンシップについては、主に各学部内ごとに行い単位を認定する場合もある。キャリアセンターでも行っているが、単位の認定はない。

現在、社労士が大学で話をする場はないが、稲門会で受け皿を作つてもらえば大学側が学生を事業所見学等の形で送り出すことは可能である。

《大柳課長との意見交換要旨》

厚生年金課は、教職員(教員: 約1500人、職員: 約800人)の健保と厚生年金の業務を行い、大学独自の企業年金がある。就業規則はなく、教員、助手とも雇用保険の加入はない。教員組合、職員組合がある。人事部には勤務社労士が2名勤務している。

第3回定期総会の報告

平成15年6月21日（土）午後5時よりリーガロイヤルホテル東京にて「第3回定期総会」が開催されました（50名参加）。

第1部では早稲田大学副総長 水間英光氏による「早稲田大学の近況」と題する講演が行なわれました。

第2部定期総会は、渡邊和洋幹事の司会で開会した後、議長を選出し、まず14年度の事業報告、決算報告および監査報告が行なわれました。続いて、15年度の予算案および事業計画案が提案され、それぞれの議

案が満場一致で可決され、その後、役員改選に入り、提案どおり承認可決されました。

第3部懇親会は、等原正利副幹事長の司会で開会し、小林昌尚会長の挨拶、愛知会の中島浩喜幹事による乾杯に続き、来賓祝辞の後、歓談に入り、交流を深めました。歓談途中には、初参加者の紹介、大学の「創立125周年記念事業募金」のお願いも行なわれました。

懇親の後、校友会事務局の山本浩氏の音頭で参加者全員による校歌の齐唱が行われ、坂井俊一副会長の閉会の挨拶で幕を閉じました。



役員紹介

役名	氏名	卒年	所属
名誉会長	福島誠一	S11	東京会
顧問	小松茂樹	S29	東京会
会長	小林昌尚	S30	東京会
副会長	坂井俊一	S36	東京会
副会長	堀口利	S29	東京会
幹事長	藤原久嗣	S40	東京会
副幹事長	大南弘巳	S51	東京会
"	笠原正利	S47	埼玉会
"	常盤有美	S42	東京会
"	林智子	S51	東京会
"	村上芳明	S41	東京会
"(会計)	住吉忠男	S36	東京会
幹事	荒木靖雄	S36	熊本会
幹事	小笠原浩之	S59	秋田会
幹事	神谷俊夫	S48	群馬会
幹事	蒲生秀晴	H5	東京会

役名	氏名	卒年	所属
幹事	唐沢昭	S42	東京会
幹事	近能明正	S58	栃木会
幹事	重森芳昭	S58	大阪会
幹事	白岩洋一	S60	東京会
幹事	鈴木隆	S47	東京会
幹事	閑口光英	S59	埼玉会
幹事	田口紘一	S41	東京会
幹事	中島浩喜	S52	愛知会
幹事	永山恭一	S48	神奈川会
幹事	古野利明	S35	東京会
幹事	古谷仁	S60	東京会
幹事	巻島剛	H3	東京会
幹事	茂木正治	S51	長野会
幹事	若林正清	S55	三重会
幹事	渡邊和洋	S46	東京会
会計監査	砂田和郎	S36	東京会

ホームページができたヨ！

かねてより試作中であった本会のホームページが完成し、公開の運びとなりました。会の紹介（趣旨、会員数、事務局連絡先、会費など）の他、設立準備から現在までの主な活動、会則と組織、イベントその他のお知らせなどのページがあります。広く会員の意見を採り入れて、使いやすいホームページにしていきたいと思います。簡単にメッセージが残せるゲストブックのコーナーもありますので、感想や要望などお聞かせください。（広報委員会）

URL
<http://www.sr-waseda.com/>

講演と懇親の夕べのご案内

「第3回 講演と懇親の夕べ」を下記のとおり開催しますので、是非ご出席くださいますようご案内申し上げます。

記

【日 時】平成15年12月6日(土)
午後4時から7時

第1部 講演会（講師：藤原幹事長）
演題：“裁判外紛争解決（ADR）
のいくつかの事例”

第2部 懇親会

【会 場】フィオーレ東京
東京都新宿区7-26-9
TEL 03-5292-6510

【会 費】一万円

【連絡先】社会保険労務士稻門会事務局
東京都中央区銀座2-12-3 ライトビル6F
ヒューマンテック経営研究所内
TEL 03-3543-6326 Fax 03-3543-6169

編集後記

秋も深まってきました。秋といえばスポーツの秋。現役学生諸君の活躍が新聞紙面、テレビニュースで取り上げられる機会が増えてきます。やはり母校の活躍はOBとしてうれしいですよね。

野球部の早慶戦が始まって今年で100周年、その記念試合が行われるとのニュースがありました。そして私の出身の庭球部（硬式テニス）も今年で創部100周年を迎えました。式典準備、記念試合開催、記念誌発行などなど一大行事に向けてOB総出で奮闘中です。稻門会会員の皆さんも一生続けられるスポーツをみつけて頑張っていきましょう。

【東京会 古谷 仁】

入会のご案内

◆◆◆◆ 入会方法 ◆◆◆◆

社会保険労務士稻門会事務局にご一報ください。事務局から入会申込書をお送りいたします。入会申込書をご提出いただいた後、改めて、年会費（5,000円）振込用紙、会則、会員名簿をお送りいたします。

連絡先：社会保険労務士稻門会事務局
ヒューマンテック経営研究所内
TEL 03-3543-6326 Fax 03-3543-6169

【発 行】

社会保険労務士稻門会
《事務所所在地》
〒104-0061 東京都中央区銀座 2-12-3
ライトビル6階
ヒューマンテック経営研究所内
TEL 03-3543-6326
FAX 03-3543-6169